

⑨日本国特許庁

⑤ Int. Cl<sup>2</sup>.

G 03 B 27/24  
G 03 G 21/00

⑥日本分類

103 J 1  
103 K 12

# 公開実用新案公報

庁内整理番号 6401-23  
6773-23

⑪実開 昭 51-90837

⑬公開 昭51(1976). 7.21

審査請求 未請求

## ⑭可撓性フィルムの剝離装置

⑲実 願 昭 50-8855

⑲出 願 昭 50(1975)1月17日

⑲考 案 者 手塚滋

朝霞市大字溝沼105富士写真フ  
ィルム株式会社内

⑲出 願 人 富士写真フィルム株式会社

南足柄市中沼210

⑲代 理 人 弁理士 深沢敏男 外1名

## ⑯実用新案登録請求の範囲

基板を搬送する搬送部材と、基板の搬送経路外  
にあつて前記基板からその上に貼着されている可

撓性フィルムを引張る引張部材と、前記搬送部材  
により搬送される前記基板の搬送方向に突出部を  
有して前記基板に貼着されている可撓性フィルム  
の前記突出部を前記引張部材へ案内し挿入させた  
後前記基板により前記基板の搬送路から押除され  
る自動位置復元可能な案内部材と、を有すること  
を特徴とする可撓性フィルムの剝離装置。

## 図面の簡単な説明

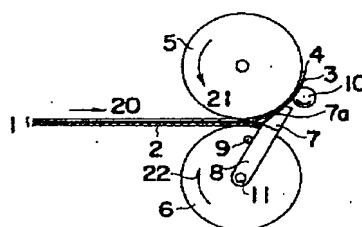
第1図は剝離される材料の構造の一例の断面図  
である。第2図および第3図は本考案による装置  
の作用を説明するための構造の断面図である。

2は基板、4は可撓性フィルム、5と6は搬送  
部材、7は案内部材、10は引張部材。

第1図



第2図



第3図

